

令和4年度 学校評価アンケート結果から

日頃より学校教育にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

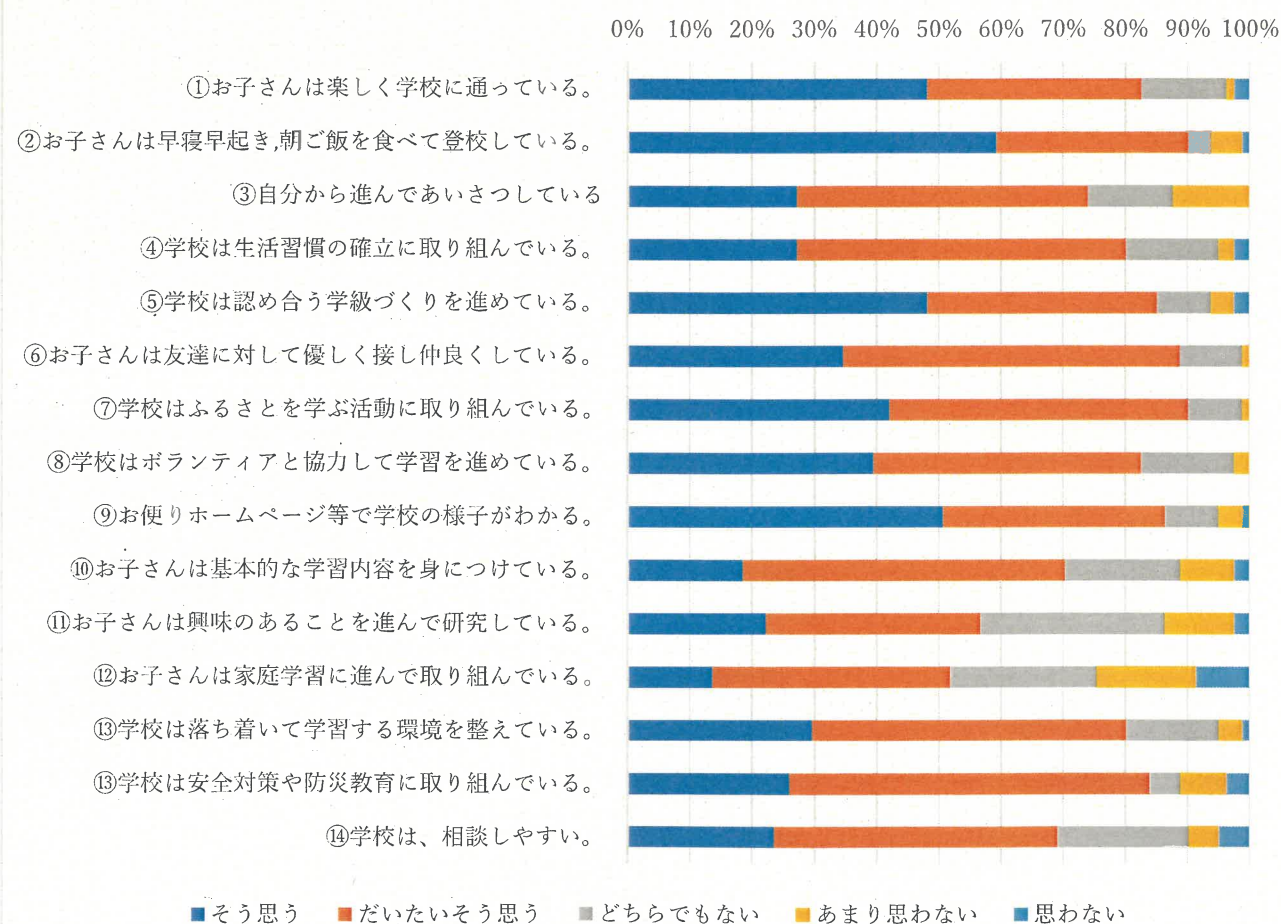
12月に実施した学校教育に関するアンケートにご回答いただき、ありがとうございました。アンケート結果をまとめましたのでご報告いたします。

今年度は豊田小グランドデザインに基づき、質問項目を設定し実施いたしました。また、本年度より Google forms を使い、オンラインでアンケートを実施いたしました。

保護者の方の回答率は、67%（121人児童数中81人回答 ※家庭数95）となっています。回答率が、やや昨年度より下回っているのは、本年度よりオンラインでの回答になったことが影響していると考えられます。今後、アンケートの実施方法の周知を含め、回答率が上がるよう工夫してまいります。

【アンケート結果の考察】

学校自己評価保護者アンケート結果



【基本的な生活習慣について】

①「早寝早起き、朝ご飯」(問2)に関して

- ・「そう思う・だいたいそう思う」を合わせた割合は保護者 90.2%、また児童へのアンケートでも 86.0%と高い割合となっています。
- ・児童アンケートの各学年のデータを見ていくと、学年が上がるにつれ自覚なく夜更かしをしたり、朝寝坊をしたりという生活の様子が伺え、生活自体が夜型になっていると考えられます。
- ・生活に関しては、昨今の生活様式から小学生のうちから夜型の生活になってしまっていること、携帯など端末を使う機会が増えることの影響などが考えられます。学校保健指導で生活習慣の改善について考える学習をとっていくとともに、家庭でも生活習慣について話し合ってもらいたいと思います。

②「進んであいさつ」(問3)に関して

- ・「そう思う・だいたいそう思う」を合わせた割合は、保護者74.1% 児童79.0%でした。家庭内だけでなく、家庭の外でも自分から進んであいさつのできる子どもを育てていくことをめざし、さらに取り組んでまいります。



【学力向上について】

①「学習内容が身についているか」(問10)について

- ・「そう思う・だいたいそう思う」が74%となりましたが、一方で11%の方が、「あまり思わない・思わない」と回答されています。
- ・「興味のあることを進んで研究しているか」(問11)については「そう思う・だいたいそう思う」が56.8%、「家庭学習に進んで取り組んでいる」についても51.9%と低い評価となっています。一方、同じ項目の児童アンケートでは80%以上児童がの「そう思う・だいたいそう思う」と回答しており、おうちの方が感じているところと、子どもたちが感じているところに差があることが分かりました。子どもたちは単元テストの結果がよければ「分かっている」と感じ、家庭学習は提出していれば大丈夫と考えがちですが、保護者の皆さんは家庭での学習の取り組みの様子から不安を感じていると考えられます。学習指導に関しては今後も「学習に向かう姿勢」「追究する力」「個別最適化」とともに、「その子なりの学習の深まり」を追究した授業改善や学習指導、家庭学習への取り組みを進めてまいります。

【学校生活について】

①「落ち着いて学習する環境を整えているか」(問 13)に関して

- ・「そう思う・だいたいそう思う」が80%となっていますが、児童へのアンケートで「居心地のいい場所か」という問いの回答では75%となっていました。どの学年でも学校やクラスを居場所として不安に感じている児童がいることが分かりました。そのように感じている子に対して、普段から子どもたちの気持ちに寄り添う指導を行っていくことが大切であると感じています。今後もSOSシートを使った毎月のアンケートや個別の面談を活かしていきたいと考えています。

②「安全対策」(問14)に関して

- ・ 登下校指導やバス指導などでは地域の見守りボランティアの方、PTAの皆様にもご協力いただいております。来年度も登下校の安全指導だけでなく、防災訓練や防犯訓練などを小中合同で実施し、子どもたちの命と安全を守るよう努力してまいります。



③「学校は相談しやすいか」(問 15) に関して

- ・保護者の方の「そう思う・だいたいそう思う」の回答は70%にとどまり、「あまり思わない・思わない」が10%近くとなりました。本年度は1学期に懇談会を設定し、2学期は個別懇談週間としてご希望されるご家庭だけの懇談としましたが、来年度は1・2学期とも個別懇談会を設け、保護者の皆様と懇談する機会を取りたいと考えております。また児童の中にも「困ったことや心配なことがあった時、相談できる先生や友達がいる」の問いに対して9%のお子さんが「あまり思わない・思わない」と回答しており、そのような児童に対しての対応を、今後も丁寧に行ってまいります。

【心と体を育むについて】

①「認め合う学級づくり」(問5)に関して

- ・保護者の方、児童とも「そう思う・だいたいそう思う」が80%以上という回答をいただきました。今後とも各種テスト(Q-Uテスト等)や相談体制の充実などに努め、認め合う学級づくりに努めてまいります。



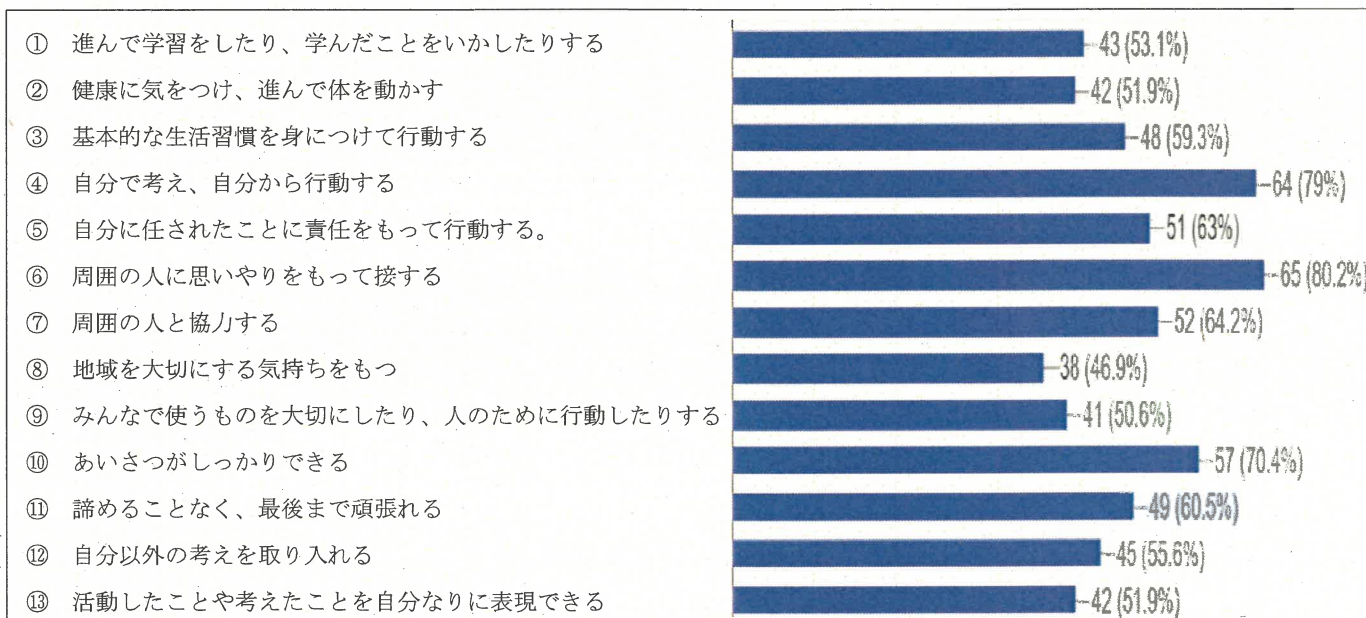
【地域に学ぶについて】

①「地域講師・ボランティアの皆さんとの学習」(問7・8)に関して

- ・保護者の皆様からも、90%を超えるよい回答をいただきました。また子どもたちも大変楽しみにしており、成果が出ていると感じています。CS運営委員会の皆様、また各ボランティアの皆様のおかげで、子どもたちの地域での学びが豊かになっていることに感謝いたします。今後とも地域の皆様の協力をいただきながら、地域に学ぶ学習を充実していきたいと考えております。



【豊田小学校の子ども達に願う姿について(複数回答可)】



保護者の皆様が子供たちに願うこととして、「自分で考え、自分から行動すること」「周囲の人に思いやりをもって接すること」が多く回答されました。これは令和4年度グランドデザインの本年度重点「みんなで考えよう みんなでやってみよう～もっといい工夫はないかな」に重なる部分だと感じています。来年度もこの点を大切にして、取り組みを進めてまいりたいと思います。

また、「あいさつがしっかりできる」ということも多くの保護者の皆様が願われているところです。コロナ禍が長く続き、大きな声を出せない場面が多くありましたが、元気に自分から挨拶することは人間関係を築く第一歩であることを改めて子供たちと確認し、来年度も取り組んでいきます。

【コミュニティスクール運営委員の皆様からのご意見】

学校自己評価の結果について、2月20日(月)に行われたコミュニティスクール運営委員会でご説明し、ご意見をいただきました。

- ・中学校、小学校とも、「あまり思わない・思わない」の評価をしている児童生徒が一定数いる。その子供たちを大切にサポートしてほしい。
- ・タブレットを使った授業の効果もあると思うが、活字を大切にした授業をしてほしい。
- ・コロナ禍もあり、子どもたちがおとなしく、声が出しにくくなっている。元気な挨拶ができるためにも声をだすことを意識していける授業をしてほしい。
- ・先生方には自信をもってやってほしい。
- ・活動に対する評価だけでなく、授業に直結する部分の評価が高くなるようにしてほしい。

今後も本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。(豊田小学校学校自己評価委員)